

社協だより

主な内容

- ・令和6年度事業報告
- ・令和6年度会計決算報告
- ・新役員体制のご紹介
- ・社協会費のお願い
- ・日常生活自立支援事業

どなたでもふらっとどうぞ
～みんなの食堂ふらっと～



6月22日、コミュニティ図書館において、ボランティアグループ「ふらっと」によるみんなの食堂が開催されました。この取り組みは、赤い羽根共同募金を活用して実施されたもので、当日は乳幼児から高齢者まで約100人が訪れ、カレーの昼食を楽しみました。食材の寄付もあり、地域での温かい支え合いが感じられる場となりました。

「ふらっと」は、“食を通じて子どもから大人まで誰でも気軽に立ち寄れる居場所をつくりたい”という想いから始まった活動で、世代を超えた交流の場となることが期待されています。社会福祉協議会では、今後もこうしたボランティア活動や地域の居場所づくりが広まるようボランティア団体の立ち上げや活動の支援を行っていきます。



令和6年度 西ノ島町社会福祉協議会 事業報告書

住民の皆さまをはじめ、関係機関の協力を得て様々な活動に取り組みました。事業の一部をご紹介します。

法人運営事業

理事会5回、評議員会3回、監査会3回、評議員選任・解任委員会1回、役職員研修の実施

のついている事業は、共同募金配分金による事業です。

生涯を自分らしくいきいきと暮らせるまちづくり

○ふれあいセンター事業

住民参加による事業の促進に努めるとともに、地域の実情にあった新たな支え合いの体制づくりに向け、取り組みました。

- ・運営委員会（2回）
- ・地域応援隊協力会員の集い（2/3 14名参加）
- ・地域応援隊：協力会員25名（2名増）、利用会員9名（3名増）
- ・ボランティア活動の把握・相談・調整・情報提供
- ・福祉教育の推進(西ノ島小中学校での赤い羽根共同募金説明会、中学生の職場体験学習受け入れ)
- ・ボランティア活動支援事業（8団体に助成）
- ・災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 in 西ノ島町の開催(9/11 22名：県社協と共催)
- ・子どもの未来応援セミナーの開催（7/26 50名：県社協と共催）
- ・あいサポート運動の推進（9/4 社会人権教育啓発隠岐講座 社協職員2名講師派遣）



みんなで支え合うまちづくり

○生活支援体制整備事業（西ノ島町受託事業）

- ・生活支援サービス等の提供体制構築に向けて、「生活支援コーディネーター」を配置し、研修会等を受講し資質向上に努めました。（情報交換会・研修会6回参加）
- ・まめな体操、健康サロン、パワーアップ教室、健康教室に参加しました。
- ・ボランティア団体の新規立ち上げや継続支援を行いました。

○広報・啓発事業

社協だよりの発行(4回)、ホームページ、SNS、県社協ホームページ(しまそこ)、西ノ島チャンネルを活用した情報提供を行いました。



○相談、情報提供

ふれあいセンターの運営によるボランティア活動の把握、相談、調整、情報提供を行いました。

○みんなで支え合うまちづくり推進事業

地域住民が主体となって課題解決に向けて取り組む活動を支援しました。（6団体に助成）

○歳末おそば配食事業

80歳以上の一人暮らしと80歳以上の夫婦世帯に民生児童委員の協力により調理、配食、安否確認を行いました。（12/23 214食）



安心して快適に暮らせるまちづくり

○本郷小規模多機能型居宅介護事業所

- ・管理者(兼)介護支援専門員1名、看護職員1名、介護職員14名(兼務者含む)で、通い、訪問及び宿泊サービスを柔軟に組み合わせることにより、地域での暮らしを支援しました。
(月平均利用者 20名、利用実人数 32名、宿泊 16回)

○介護保険等のサービス

- ・介護支援専門員による居宅介護サービス計画の作成や相談支援
利用実人数：居宅介護支援事業(要介護1～5) 61名
- ・ヘルパーによる訪問介護
利用実人数：訪問介護事業(要介護1～5) 24名、第一号訪問事業(要支援1～2) 19名
- ・障害者総合支援法に基づく居宅介護サービスの提供
利用実人数：居宅介護事業 3名



○配食見守りサービス事業(西ノ島町受託事業)

- ・週5回夕食のお弁当を宅配し、食生活の支援及び宅配時の声かけによる安否確認等を行いました。
(延べ食数 7,474食、利用実人数 84名、調理員 10名、運転・配食ボランティア 22名)

○認知症総合支援事業(西ノ島町受託事業)

- ・認知症を正しく理解し、認知症の人への対応の心得、家族の関わり方等について学んでもらうため介護者の集いや勉強会、認知症カフェを行いました。
- ・介護者の集い(9/10 6名参加) ・認知症サポーター養成研修(10/24 5名参加)
- ・認知症カフェ 5/21 7名(大津)、12/6 8名(美田尻)
- ・オレンジカフェいずも視察・見学(1/24 職員1名)

○ヘルパーもっとサービス事業

- ・高齢者や障がい者などの制度の枠内で対応できない通院介助、入退院時の支援、薬届け等の生活援助を行うため、ヘルパーが訪問し安心した在宅生活が送れるよう支援しました。(24回)

○地域交流サロン事業(西ノ島町社会福祉法人連絡会主催)

- ・地域のボランティア団体の参加、協力を得て、「日向喫茶」を行いました。(11回開催 85名)
ゆすらうめの会・わがとこ茶屋倶楽部・ミュージック・笑・じょんじょん太鼓・サクソ演奏者との交流、ゲーム、クリスマス会、ドライブ、いかあや見学、茶話会等

○日常生活自立支援事業の事務及び生活支援員の活動支援

- ・判断能力の不十分な方を対象とし、日常の金銭管理、各種福祉サービスの利用援助、重要書類の預かり等を行いました。(支援回数73回、相談件数136件)

○福祉運送(移動支援)事業(西ノ島町受託事業)

- ・車いす等を利用しないと移動できない方に対して福祉車両を利用し、病院の送迎を行いました。(3件)

○福祉用具貸し出し事業(利用実人数57名)

○生活福祉資金貸付(相談件数9件)



子育て支援事業

○子育てサロンの開催

- ・美田コミュニティセンターにおいて、主任児童委員を中心に民生児童委員・役場健康福祉課他協力者により毎週木曜日(月2回は民児協主催)に開催しました。(参加延べ人数 539名)

○赤ちゃん訪問事業

- ・年度内に産まれた新生児を対象に、保健師の新生児訪問に併せて主任児童委員・民生児童委員が訪問し、図書カードを贈呈するとともに、子育てサロンの案内を行いました。(8件)

福祉の心を育むまちづくり

○福祉教育推進事業

小中学生と地域の人がふれあい活動を通して福祉に関心を持ち、思いやりの心を育てることを目的に活動の支援を行いました。

- ・地域との交流（渡利会、ひまわり会の活動等に西ノ島小学校の児童が参加）
- ・保育・福祉体験、さつま芋づくり、ふるさと演劇発表会の開催、外浜清掃活動、学校行事への招待を行いました。



○各種関係機関等との連携強化

- ・各種連絡会等に参加し、関係機関との連携を強化しました。

○民間団体のネットワーク化

- ・各種団体の連絡会、ふれあいセンターへの登録等を通して、民間団体のネットワーク化に取り組みました。



そ の 他

- 西ノ島町共同募金委員会の事務
- 西ノ島町民生児童委員協議会の事務及び事業
- 西ノ島町高齢者クラブ連合会の事務及び事業支援
- 美田コミュニティセンターの運営・管理(利用件数：51件、利用人数2,747人)

令和6年度 西ノ島町社会福祉協議会 会計決算のご報告

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する団体として、社会福祉法第109条の定めるところにより設立された社会福祉法人です。住民や関係者が参加して構成する組織で、皆さんから会費をいただいていますので、決算状況をご報告いたします。

収 入

科 目	金 額	備 考
会 費	1,310,000	普通会費・賛助会費
寄附金	1,425,005	香典返し・一般寄附等
経常経費補助金	18,555,641	町補助金、共同募金配分金
受託金	19,874,110	町・県社協受託金他
貸付事業	0	償還金
事 業	5,291,156	配食サービス・福祉用具貸与他
負担金	40,000	法人連絡会負担金
介護保険事業	58,262,704	訪問介護・居宅介護支援事業 小規模多機能型居宅介護事業
障害福祉サービス等事業	811,850	総合支援法による居宅介護料
受取利息配当金	19,407	預金利息
その他	58,500	自販機手数料・コピー代他
事業活動収入計	105,648,373	
施設整備等収入		
施設整備等補助金収入	176,000	ノートパソコン購入費
その他の活動収入計	1,900,000	
積立資産取崩収入	1,900,000	財政調整積立金取崩し
前期末支払資金残高	35,416,906	
合 計	143,141,279	

支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
人件費	91,024,759	法人運営・居宅介護・本郷他
事業費	12,763,471	法人運営・介護保険事業他
事務費	5,275,339	一般管理支出
貸 付	0	民生応急融通資金貸付
共同募金配分金	213,597	共同募金配分金事業
助成金	924,000	団体助成・遺族会助成
負担金	70,760	県社協会費
事業活動支出計	110,271,926	
施設設備等支出		
固定資産取得支出	531,100	パソコン・電話機・公用車
その他の活動支出計	1,835,855	
積立資産支出	1,428,215	預金利息積立・財政調整積立
その他の活動による支出	407,640	退職手当積立基金預け金支出
当期末支払資金残高	30,502,398	
合 計	143,141,279	

この会計決算は、5月23日に監査を受け、6月4日に理事会の認定を得て、6月19日の定時評議員会で承認されました。

西ノ島町社会福祉協議会 新役員体制のご紹介

任期満了にともない、次の方々が理事・監事・評議員に就任されました。保健、医療、福祉等関係機関との連携を図り、在宅福祉サービスの充実と地域福祉の推進に取り組みます。皆さまのご理解とご協力をお願い致します。

会長 扇谷 就二

任期：令和7年度の定時評議員会終結の時から
令和9年度の定時評議員会終結の時まで

理事8名 (敬称略)

氏 名	選出区分
扇谷 就二	学識経験者
今咲 克己	地域の福祉関係者
平木 満	学識経験者
奥田 実	地域の福祉関係者
安達 亮	学識経験者
尾崎 正行	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
清水 雅美	地域の福祉関係者
近藤 安子	ボランティア団体の代表者

任期：令和7年度の定時評議員会終結の時から
令和9年度の定時評議員会終結の時まで

監事2名 (敬称略)

氏 名	選出区分
亀谷 博志	財務管理について識見を有する者
平木奈奈枝	社会福祉事業について識見を有する者

西ノ島町共同募金委員会各委員のご紹介
(敬称略)

運営委員会(8名)	審査委員(5名)
会 長：扇谷 就二	委員長：道下 和義
副会長：平木 満	副委員長：真野 幹
今咲 克己	委 員：三角 久男
奥田 実	// 松浦 道仁
安達 亮	// 藤井 礼子
尾崎 正行	監事(2名)
清水 雅美	中板 健
近藤 安子	東 保

副会長 平木 満

任期：令和7年度の定時評議員会終結の時から
令和11年度の定時評議員会終結の時まで

評議員9名 (敬称略)

氏 名	選出区分
屋敷 幸男	地域の福祉関係者 (宇賀)
板谷 栄一	// (倉ノ谷)
三角 久男	// (市部)
東 保	// (大津)
河内 正成	// (浦郷)
廣中 哲郎	// (浦郷)
板脇美代子	ボランティアの代表
中川美津子	ボランティアの代表
伊藤 義樹	社会福祉・保健等関係団体の職員

退 任 者

任期満了にともない次の方々が退任されました。
法人運営、地域福祉の推進等につきましてご尽力
いただきありがとうございました。

[理 事] 福浦 安由美氏 (別府)

[評議員] 角新 政人氏 (宇賀)

佐渡 充氏 (物井)

新 孝氏 (大山)

小西 恭志氏 (美田尻)

松浦 道仁氏 (波止)

木村 文彦氏 (小向)

安藤 精一氏 (別府)

小島 実氏 (船越)

向原 茂樹氏 (珍崎)

藤谷 豪氏 (三度)

真野 町子氏 (浦郷)



令和6年度の介護保険サービスに対する苦情受付状況

- ◆本郷小規模多機能型居宅介護事業所(受付件数：なし)
- ◆居宅介護支援事業所(受付件数：なし)
- ◆訪問介護事業所(受付件数：なし)

苦情処理実施要領に基づく第三者委員のご紹介

介護保険事業に関する当事業所への苦情やご意見は、第三者委員に相談することもできます。

○三島 徹(船越) ○近藤 初美(美田尻)

令和7年度社協会費納入のお願い

社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指し、地域の皆さまをはじめ、行政、ボランティア、関係団体と協力しながら日々活動しています。本会の事業運営は、町民の皆さまからの会費や寄附金、町からの補助金、委託金、事業収入などを財源として実施しています。一般会員の会費納入につきましては、今年度も各地区の区長さんにご協力いただくことになりました。皆さまから寄せられた会費は、社協が実施する地域福祉事業の大切な財源となっています。今年度もご協力をお願いいたします。

会員とは？ 社会福祉協議会の事業にご理解いただき、会費を納めていただくことにより、年度ごとに財政的に支援いただける方です。



- ①一般会員・・・各世帯
- ②賛助会員・・・役員、議員、学識経験者及びその他の個人、社会福祉関係団体、民児協、施設、篤志家、会社など



会費とは？
(会員規程)

- ①一般会員・・・一世帯あたり年額1,000円
- ②賛助会員・・・一件あたり年額1,000円以上



会費の納め方は？

例年、6月～8月にかけて、各地区の区長さんにご協力いただき納入していただきます。



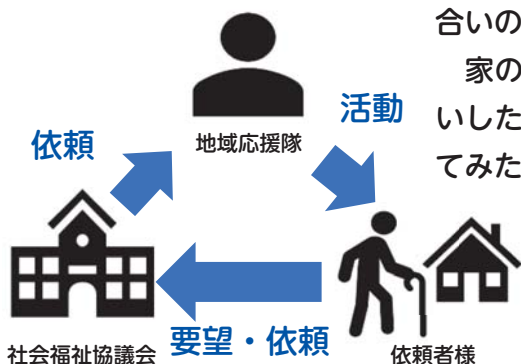
**会費の
使い道は？**

- ・ボランティア活動支援事業
(さつき会、ミュージック・笑、わがとこ茶屋倶楽部、隠岐島前病院ボランティアの会、あしたばの会、西ノ島町食生活改善推進協議会、ふらっと)
- ・みんなで支え合うまちづくり推進事業
(浦郷区、美田尻区、小向区、波止区、珍崎区、大津区福祉活動推進委員会、安安会)
- ・みんなの食堂開催事業(ゆらひめ倶楽部)・ボランティアセンター事業・子育てサロンの開催
- ・地域交流サロン事業(日向喫茶)・法人の運営費・広報誌「社協だより」の発行

ちょっとした“困りごと” 地域応援隊がおてつだいします

地域応援隊は、安心して暮らせる地域づくりを目指し、住民同士の支え合いのボランティア活動を行っています。

家の掃除や草抜きなど、ちょっとした“困りごと”を地域応援隊にお願いしたい方は、下記までご連絡ください。また、地域応援隊として活動してみたい方もご連絡いただくか、QRコードからご登録ください。



西ノ島町ふれあいセンター(社会福祉協議会内)
西ノ島町美田2485
TEL: 6-1470 FAX: 6-0082
Mail: nishi-shakyo@lily.ocn.ne.jp

【利用料】1時間: 1200円 【活動費】1時間: 1,100円

日常生活自立支援事業のご案内

高齢や障がいのために、日常生活の判断に不安のある方が、福祉サービスを利用しながら安心して暮らせるお手伝いをします。

こんなことで困ったことはありませんか？

年金で1ヵ月暮らせるかな？
家賃や電気代を払うとあとどれくらい使えるのかな？

将来のために貯金をしているけど、なくしたり、とられたりしないかな？

通帳の管理が心配だ

どんな福祉サービスが受けられるのかな？
どれくらい利用料がかかるのかな？

役場から書類が来たけど・・・どう書いていつまでに出すのかな？

支援の内容

1 福祉サービス利用のお手伝い

- ・福祉サービスを利用したり、やめたりする手続き
- ・福祉サービスの利用料の支払い
- ・福祉サービスについての苦情解決制度の利用手続き

2 日常的なお金の出し入れのお手伝い

- ・年金や福祉手当の受け取りに必要な手続き
- ・医療費や税金、社会保険料、公共料金などの支払い
- ・支払いに必要な預貯金の払戻しや解約、預け入れの手続き

3 大切な書類等のお預かり

通帳、実印、銀行印等を安全にお預かりします。

4 定期的な訪問による状態の把握

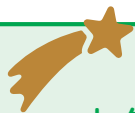
生活支援員が相談援助や見守りを行います。

利用料

サービスを利用するには、1時間につき1,400円と預かり料200円、生活支援員の交通費がかかります。（生活保護世帯は無料です）

お問い合わせ

西ノ島町社会福祉協議会（6－1470）



子育てサロン

～七夕の飾り・短冊に願いを込めて～



親子でいっしょに
短冊の飾りつけを
しました☆

子育て中の親子が
気軽に楽しく、自由に
参加できるサロンであり
たいと願っています。



開催日：毎週木曜日（10：00～12：00）
場 所：美田コミュニティセンター
参加費：1家族100円

配食見守りサービスボランティア 連絡会・交流会を開催しました♪



配食見守りサービスとは、栄養改善や安否確認等が必要と認められた方にお弁当を届けることで、安心した在宅生活を送ることができることを目的としています。

現在、配食見守りサービスのボランティアとして、町内で18名の方が活躍されています。見守り活動をする中での疑問点や利用者さんからの生の声などを共有することができました。その後、ボッチャと茶話会を行い、参加者の交流を図りました。



ボッチャの得点確認中・・・



西ノ島小中学校意見交換会

7月14日（月）、西ノ島小中学校と民生児童委員協議会が意見交換会を行いました。

この意見交換会は、学校と民生児童委員協議会が連携を図り児童・生徒の見守りにつなげるため、毎年夏休み前に夏休みの生活について情報を共有したり、授業を見学して学校での様子を知る機会となっています。

民生児童委員からは、「子どもたちのあいさつが素晴らしい。」「子どもたちが主体的に活動していて良いなあと思った。」などの声が聞かれました。



これからも民生児童委員は様々な関係機関と連携し、地域で誰もが安心して暮らせるように見守り活動を行っていきます。



介護者の集い

7月15日（火）、社会福祉協議会（旧美田小学校）で「介護者の集い」を開催しました。「介護者の集い」は、西ノ島町地域包括支援センターとの共催で、年に1回介護者同士が交流し、情報交換や悩みを相談したりしてお互いに支え合うことを目的に開催しています。

今回は、「認知症でも安心して生活ができるように」というテーマで、隠岐島前病院の白石吉彦院長からお話をして頂き、「認知症になっても、医療と福祉が連携しているので、住み慣れた西ノ島で長く生活することができる。」というお言葉に、参加者の安心した表情が見られました。

また、わがところ茶屋さんから、かき氷・くずもち・抹茶のふるまいもあり、美味しく頂きました。

今後も、介護者にとって大切な交流の場となるような集いを開催していきたいと思います。

